平成 28 年度　病院事業決算状況　　都道府県名　島根県　　総務省

ー 目次 ー

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	こころの医療センター	3
松江市	市立病院	4
出雲市	出雲市立総合医療センター	5
大田市	市立病院	6
安来市	安来市立病院	7
雲南市	雲南市立病院	8
奥出雲町	町立奥出雲病院	9
飯南町	飯南町立飯南病院	10
津和野町	津和野共存病院	11
邑智郡公立病院組合	公立邑智病院	12
隠岐広域連合（事業会計分）	隠岐病院	13
隠岐広域連合（事業会計分）	隠岐島前病院	14

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	島根県
市町村・組合名	
病院名	中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	53,661 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災地
診療科数	25	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	588	78.6	85.5	82.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	40	52.6	52.6	63.5
感染症	6	-	-	-
計	634	76.2	82.6	80.8
平均在院日数（一般病床のみ）		13.8	14.2	14.6

設立団体の状況

人口 (人)		694,352
決算規模 (千円)		485,721,474
標準財政規模 (千円)		283,770,859
財政力指数		0.25199
経常収支比率 (%)		87.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.6
	将来負担比率 (%)	174.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	86.4
修正医業収支金額 (千円)	15,258,575

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,705,896	1,705,543
資本勘定繰入	1,521,461	1,432,019
計	3,227,357	3,137,562

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	138.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	18,118,828			
1 経常収益	18,072,642			
(1) 医業収益	15,615,731			
① 入院収益	10,933,174			
② 外来収益	3,989,530			
診療収入計	14,922,704			
③ その他医業収益	693,027			
(うち他会計負担金)	357,156			
(2) 医業外収益	2,456,911			
(うち国・都道府県補助金)	49,129			
(うち他会計補助・負担金)	1,348,387			
(うち長期前受金戻入)	767,279			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	46,186			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,174,123			
2 経常費用	19,070,731			
(1) 医業費用	17,668,545			
① 職員給与費	7,920,345	50.7	56.1	50.8
② 材料費	4,342,803	27.8	23.9	27.3
(うち薬品費)	2,175,399	13.9	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,056,801	13.2	10.9	12.6
③ 減価償却費	1,361,515	8.7	9.3	8.6
④ 経費	3,930,287	25.2	23.1	20.7
(うち委託料)	2,012,833	12.9	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	80,805			
⑥ 資産減耗費	32,790			
(2) 医業外費用	1,402,186			
(うち支払利息)	390,744	2.5	1.8	1.6
(3) 特別損失	103,392			
損益 経常損益	-998,089			
損益 純損益	-1,055,295			
累積欠損金	19,209,863			
経常収支比率	94.8		97.9	99.3
医業収支比率	88.4		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	10.9		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	9.4		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	85.8		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	35,845,698
1 固定資産	27,081,353
(1) 有形固定資産	26,575,914
(2) 無形固定資産	17,331
(3) 投資その他の資産	488,108
2 流動資産	8,764,345
(1) 現金及び預金	5,969,329
(2) 未収金及び未収収益	2,763,843
(3) 貸倒引当金 (△)	115,068
(4) 貯蔵品	121,209
3 繰延資産	-
負債合計	32,118,096
1 固定負債	25,524,137
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,145,176
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,012,715
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,900,643
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,364,770
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	505,454
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,876,263
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,693,316
(1) 長期前受金	7,256,748
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	5,563,432
資本合計	3,727,602
1 資本金	26,238,294
2 剰余金	-22,510,692
(1) 資本剰余金	872,181
(2) 利益剰余金	-23,382,873
負債・資本合計	35,845,698
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	島根県
市町村・組合名	
病院名	こころの医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,131 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	3	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	242	67.0	75.9	73.3
感染症	-	-	-	-
計	242	67.0	75.9	73.3
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		694,352
決算規模 (千円)		485,721,474
標準財政規模 (千円)		283,770,859
財政力指数		0.25199
経常収支比率 (%)		87.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.6
	将来負担比率 (%)	174.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	60.0
修正医業収支金額 (千円)	1,251,228

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	703,673	753,408
資本勘定繰入	320,617	448,556
計	1,024,290	1,201,964

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	138.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,353,550			
1 経常収益	2,304,429			
(1) 医業収益	1,278,337			
① 入院収益	1,055,982			
② 外来収益	183,929			
診療収入計	1,239,911			
③ その他医業収益	38,426			
(うち他会計負担金)	27,109			
(2) 医業外収益	1,026,092			
(うち国・都道府県補助金)	10,125			
(うち他会計補助・負担金)	726,299			
(うち長期前受金戻入)	221,239			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	49,121			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,304,223			
2 経常費用	2,304,223			
(1) 医業費用	2,084,940			
① 職員給与費	1,141,821	89.3	56.1	93.3
② 材料費	101,993	8.0	23.9	9.0
(うち薬品費)	77,566	6.1	12.5	6.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,734	1.9	10.9	1.1
③ 減価償却費	232,444	18.2	9.3	12.8
④ 経費	596,580	46.7	23.1	32.7
(うち委託料)	312,716	24.5	11.1	15.4
⑤ 研究研修費	11,216			
⑥ 資産減耗費	886			
(2) 医業外費用	219,283			
(うち支払利息)	97,431	7.6	1.8	3.6
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	206			
損益 純損益	49,327			
累積欠損金	4,173,010			
経常収支比率	100.0		97.9	100.2
医業収支比率	61.3		88.4	67.3
他会計繰入金対経常収益比率	32.7		12.3	33.2
他会計繰入金対医業収益比率	58.9		14.4	51.8
他会計繰入金対総収益比率	32.0		12.4	33.1
実質収益対経常費用比率	67.3		85.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	35,845,698
1 固定資産	27,081,353
(1) 有形固定資産	26,575,914
(2) 無形固定資産	17,331
(3) 投資その他の資産	488,108
2 流動資産	8,764,345
(1) 現金及び預金	5,969,329
(2) 未収金及び未収収益	2,763,843
(3) 貸倒引当金 (△)	115,068
(4) 貯蔵品	121,209
3 繰延資産	-
負債合計	32,118,096
1 固定負債	25,524,137
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	21,145,176
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,012,715
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,900,643
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,364,770
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	505,454
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,876,263
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,693,316
(1) 長期前受金	7,256,748
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	5,563,432
資本合計	3,727,602
1 資本金	26,238,294
2 剰余金	-22,510,692
(1) 資本剰余金	872,181
(2) 利益剰余金	-23,382,873
負債・資本合計	35,845,698
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	島根県
市町村・組合名	松江市
病院名	市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	40,895 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災地　輪
診療科数	27	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	416	77.3	80.0	81.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	50	71.4	70.4	71.7
感染症	4	-	0.4	0.6
計	470	76.0	78.3	79.3
平均在院日数（一般病床のみ）		12.8	13.3	13.7

設立団体の状況

人口 (人)		206,230
決算規模 (千円)		97,165,926
標準財政規模 (千円)		55,615,990
財政力指数		0.57
経常収支比率 (%)		91.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	15.1
	将来負担比率 (%)	119.9

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	86.4
修正医業収支金額 (千円)	8,940,898

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,141,029	1,150,259
資本勘定繰入	701,203	744,338
計	1,842,232	1,894,597

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	44.0
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,980,113			
1 経常収益	10,980,113			
(1) 医業収益	9,189,358			
① 入院収益	6,298,876			
② 外来収益	2,173,116			
診療収入計	8,471,992			
③ その他医業収益	717,366			
(うち他会計負担金)	248,460			
(2) 医業外収益	1,790,755			
(うち国・都道府県補助金)	29,629			
(うち他会計補助・負担金)	901,799			
(うち長期前受金戻入)	723,568			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,973,881			
2 経常費用	10,973,881			
(1) 医業費用	10,344,900			
① 職員給与費	5,549,992	60.4	56.1	55.3
② 材料費	2,073,664	22.6	23.9	25.4
(うち薬品費)	955,726	10.4	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,039,190	11.3	10.9	12.0
③ 減価償却費	1,067,584	11.6	9.3	8.9
④ 経費	1,575,868	17.1	23.1	19.4
(うち委託料)	931,427	10.1	11.1	9.2
⑤ 研究研修費	67,255			
⑥ 資産減耗費	10,537			
(2) 医業外費用	628,981			
(うち支払利息)	333,026	3.6	1.8	1.7
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	6,232			
損益 純損益	6,232			
累積欠損金	4,041,067			
経常収支比率	100.1		97.9	98.4
医業収支比率	88.8		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	10.5		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	12.5		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	10.5		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	89.6		85.8	88.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	20,369,235
1 固定資産	18,448,112
(1) 有形固定資産	18,073,598
(2) 無形固定資産	201,181
(3) 投資その他の資産	173,333
2 流動資産	1,921,123
(1) 現金及び預金	367,578
(2) 未収金及び未収収益	1,489,236
(3) 貸倒引当金 (△)	771
(4) 貯蔵品	61,702
3 繰延資産	-
負債合計	23,742,176
1 固定負債	20,716,777
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,632,319
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	23,800
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,060,658
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,472,615
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,275,026
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	305,776
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	849,220
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	552,784
(1) 長期前受金	2,875,745
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	2,322,961
資本合計	-3,372,941
1 資本金	621,070
2 剰余金	-3,994,011
(1) 資本剰余金	47,056
(2) 利益剰余金	-4,041,067
負債・資本合計	20,369,235
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	3,372,941
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	2,820,157

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	島根県
市町村・組合名	出雲市
病院名	出雲市立総合医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,035 ㎡	指定病院の状況	救　へ
診療科数	16	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	147	80.1	75.9	80.6
療養	52	89.9	88.2	88.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	82.6	79.1	82.7
平均在院日数（一般病床のみ）		16.1	15.7	15.6

設立団体の状況

人口 (人)		171,938
決算規模 (千円)		76,849,526
標準財政規模 (千円)		46,916,426
財政力指数		0.52
経常収支比率 (%)		91.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	17.2
	将来負担比率 (%)	167.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	84.3
修正医業収支金額 (千円)	2,577,851

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	364,402	364,402
資本勘定繰入	87,429	87,429
計	451,831	451,831

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,139,866			
1 経常収益	3,099,162			
(1) 医業収益	2,668,868			
① 入院収益	1,672,890			
② 外来収益	592,605			
診療収入計	2,265,495			
③ その他医業収益	403,373			
(うち他会計負担金)	91,017			
(2) 医業外収益	430,294			
(うち国・都道府県補助金)	2,627			
(うち他会計補助・負担金)	273,385			
(うち長期前受金戻入)	128,147			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	40,704			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,198,478			
2 経常費用	3,191,075			
(1) 医業費用	3,057,116			
① 職員給与費	1,441,451	54.0	56.1	60.1
② 材料費	359,748	13.5	23.9	18.1
(うち薬品費)	124,404	4.7	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	230,739	8.6	10.9	8.1
③ 減価償却費	277,419	10.4	9.3	10.1
④ 経費	935,809	35.1	23.1	30.4
(うち委託料)	269,868	10.1	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	8,953			
⑥ 資産減耗費	33,736			
(2) 医業外費用	133,959			
(うち支払利息)	74,753	2.8	1.8	1.9
(3) 特別損失	7,403			
損益 経常損益	-91,913			
損益 純損益	-58,612			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.1		97.9	96.4
医業収支比率	87.3		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	11.8		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	13.7		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	11.6		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	85.7		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	6,366,795
1 固定資産	5,373,909
(1) 有形固定資産	4,616,714
(2) 無形固定資産	47,511
(3) 投資その他の資産	709,684
2 流動資産	989,668
(1) 現金及び預金	429,283
(2) 未収金及び未収収益	535,049
(3) 貸倒引当金 (△)	4,513
(4) 貯蔵品	26,849
3 繰延資産	3,218
負債合計	4,822,511
1 固定負債	3,316,566
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,316,566
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	534,122
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	237,615
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	110,919
(6) リース債務	886
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	170,517
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	971,823
(1) 長期前受金	2,664,041
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,692,218
資本合計	1,544,284
1 資本金	1,013,638
2 剰余金	530,646
(1) 資本剰余金	8,774
(2) 利益剰余金	521,872
負債・資本合計	6,366,795
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	島根県
市町村・組合名	大田市
病院名	市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,119 ㎡	指定病院の状況	救臨　感へ災　輪
診療科数	20	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	280	55.3	52.7	55.7
療養	55	72.5	83.6	75.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	339	57.5	57.1	58.3
平均在院日数（一般病床のみ）		16.4	15.8	15.1

設立団体の状況

人口 (人)		35,166
決算規模 (千円)		23,223,353
標準財政規模 (千円)		13,937,841
財政力指数		0.28
経常収支比率 (%)		93.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	13.3
	将来負担比率 (%)	90.1

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	83.8
修正医業収支金額 (千円)	3,538,383

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	605,431	607,416
資本勘定繰入	213,885	221,985
計	819,316	829,401

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	71.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,240,805			
1 経常収益	4,233,505			
(1) 医業収益	3,803,678			
① 入院収益	2,530,414			
② 外来収益	906,898			
診療収入計	3,437,312			
③ その他医業収益	366,366			
(うち他会計負担金)	265,295			
(2) 医業外収益	429,827			
(うち国・都道府県補助金)	14,955			
(うち他会計補助・負担金)	342,121			
(うち長期前受金戻入)	34,567			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,300			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,390,335			
2 経常費用	4,381,235			
(1) 医業費用	4,222,437			
① 職員給与費	2,093,217	55.0	56.1	56.5
② 材料費	648,813	17.1	23.9	24.1
(うち薬品費)	326,901	8.6	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	272,497	7.2	10.9	11.4
③ 減価償却費	216,905	5.7	9.3	9.1
④ 経費	1,246,459	32.8	23.1	21.6
(うち委託料)	385,598	10.1	11.1	10.6
⑤ 研究研修費	11,196			
⑥ 資産減耗費	5,847			
(2) 医業外費用	158,798			
(うち支払利息)	41,604	1.1	1.8	2.0
(3) 特別損失	9,100			
損益 経常損益	-147,730			
損益 純損益	-149,530			
累積欠損金	2,705,830			
経常収支比率	96.6		97.9	96.7
医業収支比率	90.1		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	14.3		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	16.0		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	14.3		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	82.8		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	5,247,838
1 固定資産	4,417,669
(1) 有形固定資産	3,851,312
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	566,357
2 流動資産	830,169
(1) 現金及び預金	168,414
(2) 未収金及び未収収益	659,150
(3) 貸倒引当金 (△)	21,136
(4) 貯蔵品	23,741
3 繰延資産	-
負債合計	4,714,383
1 固定負債	3,691,717
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,943,517
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	748,200
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	684,635
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	329,292
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	148,094
(6) リース債務	108
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	190,209
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	338,031
(1) 長期前受金	2,800,117
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	2,462,086
資本合計	533,455
1 資本金	1,954,903
2 剰余金	-1,421,448
(1) 資本剰余金	1,284,382
(2) 利益剰余金	-2,705,830
負債・資本合計	5,247,838
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	島根県
市町村・組合名	安来市
病院名	安来市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,374 ㎡	指定病院の状況	救　へ　輪
診療科数	14	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	135	71.3	71.3	69.4
療養	48	72.3	76.9	81.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	183	71.6	72.7	72.4
平均在院日数（一般病床のみ）		22.2	19.9	18.9

設立団体の状況

人口 (人)		39,528
決算規模 (千円)		29,656,654
標準財政規模 (千円)		14,385,668
財政力指数		0.37
経常収支比率 (%)		94.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	15.4
	将来負担比率 (%)	124.2

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	77.2
修正医業収支金額 (千円)	2,195,464

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	364,919	647,845
資本勘定繰入	139,155	-
計	504,074	647,845

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	255,634	10.9
27年度	237,513	9.9
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	69.7
健全化法上の資金不足額 (千円)	140,333
健全化法上の資金不足比率 (%)	5.9
地財法上の資金不足額 (千円)	140,333
地財法上の資金不足比率 (%)	5.9

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,061,106			
1 経常収益	2,830,596			
(1) 医業収益	2,339,067			
① 入院収益	1,428,675			
② 外来収益	639,665			
診療収入計	2,068,340			
③ その他医業収益	270,727			
(うち他会計負担金)	143,603			
(2) 医業外収益	491,529			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	273,732			
(うち長期前受金戻入)	55,335			
(うち資本費繰入収益)	139,155			
(3) 特別利益	230,510			
(うち他会計繰入金)	230,510			
総費用	2,945,069			
2 経常費用	2,945,069			
(1) 医業費用	2,842,849			
① 職員給与費	1,636,482	70.0	56.1	60.1
② 材料費	327,690	14.0	23.9	18.1
(うち薬品費)	123,772	5.3	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	167,086	7.1	10.9	8.1
③ 減価償却費	230,789	9.9	9.3	10.1
④ 経費	640,947	27.4	23.1	30.4
(うち委託料)	226,386	9.7	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	5,730			
⑥ 資産減耗費	1,211			
(2) 医業外費用	102,220			
(うち支払利息)	30,899	1.3	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-114,473			
損益 純損益	116,037			
累積欠損金	1,630,080			
経常収支比率	96.1		97.9	96.4
医業収支比率	82.3		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	14.7		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	17.8		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	21.2		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	81.9		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	2,722,589
1 固定資産	2,244,317
(1) 有形固定資産	2,194,119
(2) 無形固定資産	1,366
(3) 投資その他の資産	48,832
2 流動資産	474,724
(1) 現金及び預金	60,397
(2) 未収金及び未収収益	376,447
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	37,880
3 繰延資産	3,548
負債合計	2,886,478
1 固定負債	1,482,962
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,402,363
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	80,599
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,001,433
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	271,075
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	39,999
(5) 引当金	115,301
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	440,000
(8) 未払金及び未払費用	126,033
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	402,083
(1) 長期前受金	973,702
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	571,619
資本合計	-163,889
1 資本金	1,387,102
2 剰余金	-1,550,991
(1) 資本剰余金	70,589
(2) 利益剰余金	-1,621,580
負債・資本合計	2,722,589
不良債務	255,634
実質資金不足額	255,634
資本不足額 (△)	163,889
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	島根県
市町村・組合名	雲南市
病院名	雲南市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,423 ㎡	指定病院の状況	救臨　感へ災　輪
診療科数	14	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	199	93.5	92.2	89.6
療養	78	90.1	90.4	89.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	281	91.2	90.4	88.3
平均在院日数（一般病床のみ）		19.1	19.4	19.2

設立団体の状況

人口 (人)		39,032
決算規模 (千円)		28,367,695
標準財政規模 (千円)		18,479,257
財政力指数		0.25
経常収支比率 (%)		89.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	11.4
	将来負担比率 (%)	81.8

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	94.2
修正医業収支金額 (千円)	3,775,898

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	267,113	444,753
資本勘定繰入	145,454	145,454
計	412,567	590,207

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,299,553			
1 経常収益	4,299,099			
(1) 医業収益	3,902,945			
① 入院収益	2,791,981			
② 外来収益	808,142			
診療収入計	3,600,123			
③ その他医業収益	302,822			
(うち他会計負担金)	127,047			
(2) 医業外収益	396,154			
(うち国・都道府県補助金)	27,332			
(うち他会計補助・負担金)	317,706			
(うち長期前受金戻入)	30,171			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	454			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,237,722			
2 経常費用	4,168,244			
(1) 医業費用	4,007,535			
① 職員給与費	1,983,686	50.8	56.1	59.8
② 材料費	579,211	14.8	23.9	19.6
(うち薬品費)	211,755	5.4	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	315,122	8.1	10.9	9.1
③ 減価償却費	212,801	5.5	9.3	9.9
④ 経費	1,208,758	31.0	23.1	27.5
(うち委託料)	217,024	5.6	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	18,296			
⑥ 資産減耗費	4,783			
(2) 医業外費用	160,709			
(うち支払利息)	50,146	1.3	1.8	1.9
(3) 特別損失	69,478			
損益 経常損益	130,855			
損益 純損益	61,831			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.1		97.9	95.3
医業収支比率	97.4		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	10.3		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	11.4		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	10.3		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	92.5		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	7,701,202
1 固定資産	5,218,663
(1) 有形固定資産	5,012,968
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	205,695
2 流動資産	2,478,479
(1) 現金及び預金	1,717,935
(2) 未収金及び未収収益	743,303
(3) 貸倒引当金 (△)	2,184
(4) 貯蔵品	19,425
3 繰延資産	4,060
負債合計	5,902,557
1 固定負債	4,253,581
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,253,581
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,338,507
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	257,225
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	165,796
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	897,404
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	310,469
(1) 長期前受金	399,613
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	89,144
資本合計	1,798,645
1 資本金	1,656,203
2 剰余金	142,442
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	142,442
負債・資本合計	7,701,202
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	島根県
市町村・組合名	奥出雲町
病院名	町立奥出雲病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,451 ㎡	指定病院の状況	救　へ　輪
診療科数	11	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	98	73.0	73.4	80.8
療養	60	64.2	75.7	81.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	158	69.6	74.3	81.1
平均在院日数（一般病床のみ）		17.8	17.6	18.6

設立団体の状況

人口 (人)		13,063
決算規模 (千円)		15,890,194
標準財政規模 (千円)		7,970,076
財政力指数		0.18
経常収支比率 (%)		88.5
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	14.4
	将来負担比率 (%)	169.7

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	81.2
修正医業収支金額 (千円)	1,483,689

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	452,587	469,181
資本勘定繰入	-	-
計	452,587	469,181

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	103.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,991,139			
1 経常収益	1,991,139			
(1) 医業収益	1,562,258			
① 入院収益	1,057,430			
② 外来収益	297,080			
診療収入計	1,354,510			
③ その他医業収益	207,748			
(うち他会計負担金)	78,569			
(2) 医業外収益	428,881			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	390,612			
(うち長期前受金戻入)	31,487			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,930,345			
2 経常費用	1,930,345			
(1) 医業費用	1,827,685			
① 職員給与費	1,157,647	74.1	56.1	60.1
② 材料費	222,365	14.2	23.9	18.1
(うち薬品費)	101,168	6.5	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	99,858	6.4	10.9	8.1
③ 減価償却費	187,311	12.0	9.3	10.1
④ 経費	253,641	16.2	23.1	30.4
(うち委託料)	117,834	7.5	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	4,382			
⑥ 資産減耗費	2,339			
(2) 医業外費用	102,660			
(うち支払利息)	58,676	3.8	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	60,794			
損益 純損益	60,794			
累積欠損金	1,623,742			
経常収支比率	103.1		97.9	96.4
医業収支比率	85.5		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	23.6		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	30.0		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	23.6		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	78.8		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	2,947,256
1 固定資産	2,597,333
(1) 有形固定資産	2,596,848
(2) 無形固定資産	485
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	343,638
(1) 現金及び預金	62,632
(2) 未収金及び未収収益	264,372
(3) 貸倒引当金 (△)	70
(4) 貯蔵品	15,905
3 繰延資産	6,285
負債合計	3,761,434
1 固定負債	2,939,759
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,754,068
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	185,691
(7) リース債務	-
2 流動負債	421,951
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	303,052
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	47,866
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	66,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	399,724
(1) 長期前受金	777,651
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	377,927
資本合計	-814,178
1 資本金	802,878
2 剰余金	-1,617,056
(1) 資本剰余金	6,660
(2) 利益剰余金	-1,623,716
負債・資本合計	2,947,256
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	814,178
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	414,454

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	島根県
市町村・組合名	飯南町
病院名	飯南町立飯南病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	3,595 ㎡	指定病院の状況	救　へ　輪
診療科数	10	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	48	71.9	76.6	48.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	71.9	76.6	48.5
平均在院日数（一般病床のみ）		14.0	13.0	12.0

設立団体の状況

人口 (人)		5,031
決算規模 (千円)		8,093,353
標準財政規模 (千円)		4,165,509
財政力指数		0.13
経常収支比率 (%)		92.4
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.8
	将来負担比率 (%)	47.7

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	77.8
修正医業収支金額 (千円)	731,706

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	266,746	268,194
資本勘定繰入	43,194	49,380
計	309,940	317,574

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	101.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,034,556			
1 経常収益	1,034,556			
(1) 医業収益	782,499			
① 入院収益	362,164			
② 外来収益	317,839			
診療収入計	680,003			
③ その他医業収益	102,496			
(うち他会計負担金)	50,793			
(2) 医業外収益	252,057			
(うち国・都道府県補助金)	7,673			
(うち他会計補助・負担金)	217,401			
(うち長期前受金戻入)	17,887			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	978,379			
2 経常費用	978,379			
(1) 医業費用	940,362			
① 職員給与費	526,834	67.3	56.1	77.1
② 材料費	105,968	13.5	23.9	16.7
(うち薬品費)	46,512	5.9	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	52,075	6.7	10.9	5.1
③ 減価償却費	104,357	13.3	9.3	12.8
④ 経費	201,670	25.8	23.1	40.7
(うち委託料)	97,761	12.5	11.1	16.6
⑤ 研究研修費	1,514			
⑥ 資産減耗費	19			
(2) 医業外費用	38,017			
(うち支払利息)	15,917	2.0	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	56,177			
損益 純損益	56,177			
累積欠損金	793,634			
経常収支比率	105.7		97.9	96.9
医業収支比率	83.2		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	25.9		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	34.3		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	25.9		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	78.3		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	2,294,497
1 固定資産	1,869,950
(1) 有形固定資産	1,869,752
(2) 無形固定資産	198
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	424,547
(1) 現金及び預金	294,644
(2) 未収金及び未収収益	122,745
(3) 貸倒引当金 (△)	376
(4) 貯蔵品	7,534
3 繰延資産	-
負債合計	1,444,326
1 固定負債	1,069,160
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	964,160
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	105,000
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	171,914
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	79,276
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	30,000
(5) 引当金	27,706
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	34,932
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	203,252
(1) 長期前受金	408,090
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	204,838
資本合計	850,171
1 資本金	1,625,653
2 剰余金	-775,482
(1) 資本剰余金	18,152
(2) 利益剰余金	-793,634
負債・資本合計	2,294,497
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	島根県
市町村・組合名	津和野町
病院名	津和野共存病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	5,447 ㎡	指定病院の状況	臨
診療科数	9	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	50	73.8	74.7	69.7
療養	49	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	37.3	37.7	35.2
平均在院日数（一般病床のみ）		15.4	13.8	18.6

設立団体の状況

人口 (人)		7,653
決算規模 (千円)		9,478,086
標準財政規模 (千円)		4,766,778
財政力指数		0.17
経常収支比率 (%)		90.7
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.9
	将来負担比率 (%)	102.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	78.9
修正医業収支金額 (千円)	592,453

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	124,971	124,971
資本勘定繰入	37,602	37,602
計	162,573	162,573

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	766,298			
1 経常収益	756,981			
(1) 医業収益	592,453			
① 入院収益	403,386			
② 外来収益	154,096			
診療収入計	557,482			
③ その他医業収益	34,971			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	164,528			
(うち国・都道府県補助金)	7,818			
(うち他会計補助・負担金)	124,971			
(うち長期前受金戻入)	15,353			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	9,317			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	763,694			
2 経常費用	763,694			
(1) 医業費用	750,814			
① 職員給与費	23,236	3.9	56.1	68.5
② 材料費	-	-	23.9	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.7
③ 減価償却費	65,491	11.1	9.3	12.1
④ 経費	662,087	111.8	23.1	32.0
(うち委託料)	661,953	111.7	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	12,880			
(うち支払利息)	9,382	1.6	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-6,713			
損益 純損益	2,604			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.1		97.9	98.1
医業収支比率	78.9		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	16.5		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	21.1		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	16.3		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	82.8		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	825,695
1 固定資産	566,912
(1) 有形固定資産	566,912
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	258,783
(1) 現金及び預金	185,518
(2) 未収金及び未収収益	73,265
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	617,293
1 固定負債	512,283
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	512,283
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	81,617
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	79,933
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,684
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	23,393
(1) 長期前受金	74,771
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	51,378
資本合計	208,402
1 資本金	-
2 剰余金	208,402
(1) 資本剰余金	183,479
(2) 利益剰余金	24,923
負債・資本合計	825,695
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	島根県
市町村・組合名	邑智郡公立病院組合
病院名	公立邑智病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	8,543 ㎡	指定病院の状況	救臨　へ
診療科数	9	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	98	91.5	82.0	67.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	91.5	82.0	67.7
平均在院日数（一般病床のみ）		21.4	18.1	13.9

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	84.1
修正医業収支金額 (千円)	1,483,784

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	338,430	338,430
資本勘定繰入	43,301	43,301
計	381,731	381,731

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,987,579			
１ 経常収益	1,987,579			
（1）医業収益	1,577,606			
① 入院収益	1,008,793			
② 外来収益	412,135			
診療収入計	1,420,928			
③ その他医業収益	156,678			
（うち他会計負担金）	93,822			
（2）医業外収益	409,973			
（うち国・都道府県補助金）	36,256			
（うち他会計補助・負担金）	244,608			
（うち長期前受金戻入）	114,410			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	1,826,331			
２ 経常費用	1,826,331			
（1）医業費用	1,764,051			
① 職員給与費	1,031,013	65.4	56.1	68.5
② 材料費	191,311	12.1	23.9	17.7
（うち薬品費）	90,617	5.7	12.5	11.2
（うち薬品費以外の医薬材料費）	73,705	4.7	10.9	5.7
③ 減価償却費	183,205	11.6	9.3	12.1
④ 経費	300,889	19.1	23.1	32.0
（うち委託料）	102,648	6.5	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	7,499			
⑥ 資産減耗費	50,134			
（2）医業外費用	62,280			
（うち支払利息）	20,089	1.3	1.8	2.3
（3）特別損失	-			
損益 経常損益	161,248			
損益 純損益	161,248			
累積欠損金	-			
経常収支比率	108.8		97.9	98.1
医業収支比率	89.4		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	17.0		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	21.5		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	17.0		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	90.3		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,448,548
１ 固定資産	1,826,965
（1）有形固定資産	1,499,169
（2）無形固定資産	11,686
（3）投資その他の資産	316,110
２ 流動資産	1,621,583
（1）現金及び預金	1,324,204
（2）未収金及び未収収益	273,246
（3）貸倒引当金（△）	466
（4）貯蔵品	24,599
３ 繰延資産	-
負債合計	1,423,842
１ 固定負債	751,381
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	742,117
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	9,264
（7）リース債務	-
２ 流動負債	278,337
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	98,013
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	60,728
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	119,590
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	394,124
（1）長期前受金	1,157,590
（2）長期前受金収益化累計額（△）	763,466
資本合計	2,024,706
１ 資本金	1,435,280
２ 剰余金	589,426
（1）資本剰余金	39,757
（2）利益剰余金	549,669
負債・資本合計	3,448,548
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	島根県
市町村・組合名	隠岐広域連合（事業会計分）
病院名	隠岐病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	9,479 ㎡	指定病院の状況	救　感へ災　輪
診療科数	16	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	91	77.2	84.2	78.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	22	78.4	77.5	82.0
感染症	2	-	-	-
計	115	76.1	81.4	77.7
平均在院日数（一般病床のみ）		12.0	12.0	12.1

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	75.2
修正医業収支金額 (千円)	2,209,007

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	565,138	621,945
資本勘定繰入	117,300	193,616
計	682,438	815,561

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	135.7
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,022,427			
1 経常収益	3,022,427			
(1) 医業収益	2,339,948			
① 入院収益	1,159,122			
② 外来収益	1,013,196			
診療収入計	2,172,318			
③ その他医業収益	167,630			
(うち他会計負担金)	130,941			
(2) 医業外収益	682,479			
(うち国・都道府県補助金)	37,642			
(うち他会計補助・負担金)	491,004			
(うち長期前受金戻入)	139,594			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,284,654			
2 経常費用	3,086,363			
(1) 医業費用	2,939,323			
① 職員給与費	1,561,040	66.7	56.1	60.1
② 材料費	478,239	20.4	23.9	18.1
(うち薬品費)	267,726	11.4	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	181,026	7.7	10.9	8.1
③ 減価償却費	275,461	11.8	9.3	10.1
④ 経費	591,236	25.3	23.1	30.4
(うち委託料)	291,922	12.5	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	25,929			
⑥ 資産減耗費	7,418			
(2) 医業外費用	147,040			
(うち支払利息)	18,392	0.8	1.8	1.9
(3) 特別損失	198,291			
損益 経常損益	-63,936			
損益 純損益	-262,227			
累積欠損金	3,656,718			
経常収支比率	97.9		97.9	96.4
医業収支比率	79.6		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	20.6		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	26.6		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	20.6		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	77.8		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	5,196,424
1 固定資産	4,077,819
(1) 有形固定資産	3,729,524
(2) 無形固定資産	1,063
(3) 投資その他の資産	347,232
2 流動資産	1,118,605
(1) 現金及び預金	422,029
(2) 未収金及び未収収益	631,810
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	64,618
3 繰延資産	-
負債合計	2,177,500
1 固定負債	1,798,533
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,532,233
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	266,300
(7) リース債務	-
2 流動負債	272,026
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	90,060
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	179,025
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	106,941
(1) 長期前受金	112,718
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	5,777
資本合計	3,018,924
1 資本金	5,529,243
2 剰余金	-2,510,319
(1) 資本剰余金	1,490,806
(2) 利益剰余金	-4,001,125
負債・資本合計	5,196,424
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	島根県
市町村・組合名	隠岐広域連合（事業会計分）
病院名	隠岐島前病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	3,468 ㎡	指定病院の状況	救　へ　輪
診療科数	8	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	20	94.5	94.9	97.0
療養	24	78.7	82.5	82.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	85.9	88.2	89.0
平均在院日数（一般病床のみ）		10.1	11.2	9.8

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	72.9
修正医業収支金額 (千円)	579,046

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	190,738	192,569
資本勘定繰入	34,312	34,610
計	225,050	227,179

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	135.7
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	812,991			
1 経常収益	812,991			
(1) 医業収益	610,025			
① 入院収益	325,470			
② 外来収益	225,446			
診療収入計	550,916			
③ その他医業収益	59,109			
(うち他会計負担金)	30,979			
(2) 医業外収益	202,966			
(うち国・都道府県補助金)	8,958			
(うち他会計補助・負担金)	161,590			
(うち長期前受金戻入)	27,718			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	849,346			
2 経常費用	825,214			
(1) 医業費用	794,236			
① 職員給与費	-	-	56.1	77.1
② 材料費	115,139	18.9	23.9	16.7
(うち薬品費)	69,390	11.4	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	34,397	5.6	10.9	5.1
③ 減価償却費	79,692	13.1	9.3	12.8
④ 経費	593,511	97.3	23.1	40.7
(うち委託料)	45,904	7.5	11.1	16.6
⑤ 研究研修費	5,740			
⑥ 資産減耗費	154			
(2) 医業外費用	30,978			
(うち支払利息)	8,104	1.3	1.8	1.8
(3) 特別損失	24,132			
損益 経常損益	-12,223			
損益 純損益	-36,355			
累積欠損金	346,507			
経常収支比率	98.5		97.9	96.9
医業収支比率	76.8		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	23.7		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	31.6		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	23.7		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	75.2		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	5,196,424
1 固定資産	4,077,819
(1) 有形固定資産	3,729,524
(2) 無形固定資産	1,063
(3) 投資その他の資産	347,232
2 流動資産	1,118,605
(1) 現金及び預金	422,029
(2) 未収金及び未収収益	631,810
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	64,618
3 繰延資産	-
負債合計	2,177,500
1 固定負債	1,798,533
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,532,233
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	266,300
(7) リース債務	-
2 流動負債	272,026
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	90,060
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	179,025
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	106,941
(1) 長期前受金	112,718
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	5,777
資本合計	3,018,924
1 資本金	5,529,243
2 剰余金	-2,510,319
(1) 資本剰余金	1,490,806
(2) 利益剰余金	-4,001,125
負債・資本合計	5,196,424
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。